

第17回(平成8年度)研究助成金, 海外派遣・招聘補助金受領者

I 癌研究助成金 (1件100万円, 1件, 総額100万円)

- 「低分子量型 LPS (Pantoea agglomerans LPSp) の皮内投与により誘導される抗腫瘍効果に寄与する
サイトカインネットワークの動的解析」 (高野会・高野病院・研究部・部長) 柚 源一郎
(応募件数 4件)

II 研究助成金 (1件80万円, 10件, 総額800万円)

- 「新規の概念 シグナル伝達におけるポジティブフィードバックスーパーループに関する研究」
(東京工大・生命理工・助教授) 金 保 安 則
- 「コレステロール代謝, 脂肪酸合成を調節する転写因子 SREBP の研究」
(阪大・薬・助教授) 佐 藤 隆一郎
- 「シクロプロパン環の構造特性に基づく配座制御法の開発と NMDA 受容体探索分子創製への応用」
(北大・薬・助教授) 周 東 智
- 「異物解毒機構としての薬物排出輸送系の解析とその薬物分布に及ぼす影響」
(東大・薬・助教授) 鈴 木 洋 史
- 「植物培養細胞による天然型ポドフィロトキシンおよびタキサン骨格構築法の開発研究」
(静岡県立大・薬・助手) 竹 元 万寿美
- 「小腸上皮トランスポーター群の分子機構論的解析と薬物の経口デリバリーへの応用」
(金沢大・薬・助教授) 玉 井 郁 巳
- 「ウサギ生体位腎における腎機能調節機構の解析: 体液性因子の相互連関」
(東北大・薬・助教授) 比 佐 博 彰
- 「アシドーシスによって引き起こされる血管平滑筋収縮機構の解明」
(東北大・薬・助手) 古 川 賢 一
- 「脂質膜中での生体防御ペプチド間のヘテロ分子認識に基づく高活性超分子形成」
(京大・薬・助手) 松 崎 勝 巳
- 「鉄カルボニル錯体を用いたレチノイド異性体の立体選択的合成とその応用」
(神戸薬大・助教授) 和 田 昭 盛
(応募件数 42件)

III 研究者の海外派遣補助金 (1件40万円以内, 8件, 総額250万円)

(前期)

- 「第6回ステロイド分析に関するシンポジウム」 1996.10.7~9 ハンガリー・セガー
(東北大・薬・教授) 後 藤 順 一
- 「シアル酸を認識するタンパク質の化学と生化学に関する第1回オーストラリアーアジア会議」
1996.9.30~10.4 オーストラリア・メルボルン (静岡県立大・薬・教授) 鈴 木 康 夫
- 「第3回薬学・生化学会議」 1996.11.25~29 ペルー・リマ
(国立衛試・主任研究官) 関 田 節 子
(応募件数 6件)

(後期)

- 「第14回国際糖質シンポジウム」 1997.9.7~13 スイス・チューリッヒ
(神戸薬大・薬・講師) 北 川 裕 之
- 「第213回アメリカ化学会全国集会」 1997.4.13~17 米国・サンフランシスコ
(広島市立大・情報科学・助手) 松 井 淳
- 「第20回有機電気化学サンドビアーグ会議」 1997.6.13~16 デンマーク・サンドビアーグ
(長崎大・薬・教授) 松 村 功 啓
- 「第16回国際複素環化学討論会」 1997.8.11~15 米国・モンタナ・ボーズマン
(財)乙卯研・研究員) 村 竹 英 昭

「興奮性アミノ酸シンポジウム」 1997.7.17～19 米国・ボストン

(摂南大・薬・助教授) 米田 幸雄
(応募件数 15 件)

IV 海外からの研究者招聘補助金 (1 件 50 万円以内, 3 件, 総額 120 万円)

「日本薬学会第 117 年会」 1997.3.26～28 東京

(米国・ニューヨーク州立大・化学・教授) エリック ブロック

「第 2 回国際高分子治療剤シンポジウム」 1997.4.18～20 熊本

(英国・アバディーン大・医学・治療・教授) ジェイムス キャシイディー

「第 2 回国際受容体・シグナリングシンポジウム」 1997.9.24～25 札幌

(米国・トーマス・ジェファソン大・キンメル癌研・教授) ジェフリー L. ベノビック
(応募件数 5 件)